

お客様各位

キスコフーズ株式会社
代表取締役社長 久世真也

弊社の現状についてのご報告

平素大変お世話になっております。東北地方太平洋沖地震において被害に遭われた皆様に心より御見舞い申し上げます。弊社の商品供給におきまして皆様にご迷惑をおかけしておりますが、下記の通り現状をご報告申し上げます。

記

1、物流の状況

■冷凍品

現時点にて震災により配送委託先センターが被害に遭われ、殆どの弊社取り扱い冷凍品が出荷できない状況が続いております。現在、現地視察等を通じ出庫可能な商品から順次出庫する方向で行動しております。また、代替配送ルートの確保も検討し、早期の安定供給を目指しておりますが、数日内の復帰は目処が立っておりますが、具体的日程については判明次第で早急にご連絡致します。

■常温品

配送委託先センターの被害は少なくほぼ出荷可能です。ただし、委託先様は配送車両の燃料確保を懸念されており、これにつきまして随時情報を共有し対応することとしております。

2、生産の状況

■清水工場

工場内の操業確認を行い、設備面での問題は御座いません。しかし、原材料及び資材において一部入手困難なものが発生しており、各仕入先様からの情報収集を進め、生産調整などを行い鋭意尽力しております。最悪の場合、一部欠品や納品遅延が生じる危険性が御座いますが、その際には担当よりご説明申し上げますので何卒ご理解を賜りたくお願い申し上げます。

3、計画停電の影響

■停電時の影響について

現在、(株)東京電力が計画している調整停電につきまして、本社及び東京支店(東京都・豊島区東池袋)は対象外となっております。また、清水工場も(株)中部電力の管轄であるため対象外となっております。

4、その他の懸念事項

■計画停電の方針変更

現在、本社・清水工場共に停電の対象外となっておりますが、政府並びに(株)東京電力の方針変更により計画停電の対象エリアを変更した場合、弊社は情報システムの停止を検討しており、皆様には受注時間や受注方法の変更を御願う場合がございます。

■配送車両用の燃料確保

配送用車両の燃料の確保に制限が出てきており配送への影響を懸念しております。また、弊社清水工場の稼動用に今月3月分の重油は確保の見通しが立っておりますが、被災地方面への燃料供給が優先とされており、別の供給ルートとの交渉も進めております。

以上